

令和6年度



鳴門教育大学・四国大学 「小学校英語の専門人材育成プログラム」

〈オンライン〉 — 小学校外国語のための免許法認定講習(認定申請中) —

中学校教諭二種免許状(英語)を取得することが可能!



受講料
無料



人が集まる「人」をつくる、大学。



本プログラムは、次年(令和7年)度開講分をもって終了となります。2年間で『中学校教諭二種免許状(英語)』の取得を目標とされている方は、必ず今年(令和6年)度の申込をお願いします。

外国語科の授業力UPに

鳴門教育大学と四国大学では、令和2年度から始まった小学校外国語教育(外国語活動、外国語科)への対応、また、小中学校間の外国語(英語)教育の円滑な接続を図るため、小学校教員を対象とした『小学校英語の専門人材育成プログラム』を開講しています。

本プログラムの単位(14単位)を修得後、教育委員会にて免許状申請の手続を行うことにより、中学校教諭二種免許状(英語)を取得することが可能です。

本プログラムの特長

夜間・土日祝に開講

各科目は、社会人の方でも受講しやすい、平日夜間ならびに土曜・日曜・祝日を中心に開講されています。

受講料は無料

本プログラムは、文部科学省の補助金で実施するため、受講料は無料です。

Zoomによる双方向授業

Zoomを利用し、グループ討議やディスカッションを中心とした双方向の授業を実施します。

小学校英語教育に必要なスキルを修得

小学校英語の授業に求められる Small Talk やクラスルーム・イングリッシュについても実践的に学びます。

2年間で中学校教諭二種免許状(英語)が取得可能

小学校教諭免許状取得後、小学校教員としての在職年数が3年以上の経験を有し、本プログラムの単位(14単位)を修得した方は、教育委員会にて免許状申請の手続を行うことにより、中学校教諭二種免許状(英語)を取得することが可能です。

注意事項

- 授業は全て、Web 会議システム【Zoom】や学修支援システム【manaba course】を用いたオンライン形式で実施します。各システムの使用方法については事前にご案内します。
- 受講にはPC・タブレット端末、ネットワーク環境が必要です。以下の受講環境を推奨します。
【PC・タブレット端末】：Windows、Android、Mac、iOS
【ブラウザ】：Google chrome、Microsoft Edge
【その他】：カメラ(カメラ機能が無い端末を使用の場合)・イヤホン・マイク等
- 受講上特別な配慮を必要とされる方は、申込時に申し出てください。
- 本プログラムは、2年間のカリキュラムですが、開講科目が年度毎に異なるため、年度毎の申し込みが必要となります。
- 本プログラムは、**次年(令和7年)度開講分をもって終了となり、令和8年度以降は開講しません。2年間で『中学校教諭二種免許状(英語)』の取得を目標とされている方は、必ず今年(令和6年)度の申込をお願いします。**
※次年度までに単位修得が完了しなかった場合は、科目等履修生等の別プログラム(有料・有償)などで不足単位を補えば、免許申請は可能です。

募 集 要 項

目 的	<p>この講習は文部科学省の「教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業（小学校外国語のための免許法認定講習等実施事業）」の委託を受け、鳴門教育大学と四国大学が連携して実施するものです。</p> <p>令和2年度から始まった小学校外国語教育（外国語活動、外国語科）への対応、また、小中学校間の外国語（英語）教育の円滑な接続を図るため、本事業では、小学校外国語教育の授業実施に求められる英語指導力および英語力の向上に資するプログラムを開講し、小学校外国語教育に中心となって対応できる教員を養成することを目的としています。</p>
開設する学部等	鳴門教育大学・四国大学文学部国際文化学科
受講資格	小学校教諭普通免許状を有する者
中学校教諭二種免許状（英語）の取得	小学校教諭免許状取得後、小学校教員としての在職年数が3年以上の経験を有し、所定の単位（14単位）を修得した方は、教育委員会にて免許状申請の手続を行うことにより、中学校教諭二種免許状（英語）を取得することが可能となります。
受講料	無料 (講義で使用する教科書、参考書などの教材費及び受講のためのデータ通信料は本人の負担となります。)
受講者定員	各科目 40名
申込方法等	<p>所定の期日までに必要書類を四国大学へ郵送してください。</p> <p>受講申込書は鳴門教育大学ウェブサイト又は四国大学ウェブサイトからダウンロードしてください。</p> <p>(提出書類)</p> <ol style="list-style-type: none">受講申込書（写真貼付） *連絡方法は原則として、メールで行います。申込書の E-mail 欄にメールアドレスを必ず記入してください。顔写真2枚（縦4cm×横3cm） *写真は、上半身、脱帽、正面、背景無し、3ヶ月以内に撮影したものを使用してください。 *写真の裏には、氏名を記入してください。 *写真2枚の内、1枚は受講申込書に貼付してください。もう1枚は受講票に使用します。小学校教諭免許状の写し *改姓されている場合は、改姓を証明するものを添付してください。 例) 教員免許更新講習の証明書、戸籍抄本などのコピー返信用封筒2部（受講許可通知用、単位修得証明書送付用） 長3形封筒に住所・宛名を明記し、一方には94円切手を、もう一方には110円切手を貼付してください。 *上記申込書類の他に、追加書類を求めることがあります。 *提出された書類の個人情報については、目的以外には使用しません。
申込期間	令和6年7月11日(木)～令和6年7月26日(金)【消印有効】
受講の決定	<ol style="list-style-type: none">受講希望者が定員を超える場合は、前年度受講者を優先します。受講許可通知は、令和6年8月2日(金)に発送予定です（メールでも通知します）。
単位の認定及び出欠について	<ol style="list-style-type: none">本プログラムは、令和6年度開講分より、『免許法認定講習』として開講されます。単位の認定には、4/5以上の出席が必要となります。 *昨年度まで、全日程の出席を原則としていました。科目ごとに試験やレポート・課題により可否を判定し、合格者には単位修得証明書を送付します（令和7年3月中頃四国大学より送付）。

本プログラムのスケジュール（令和6年度）



科目名	日程	科目担当者	免許法施行規則に定める科目区分等		単位数	
			科目	各科目に含める必要事項		
英語基礎研究	① 8/17(土) 10:40~17:50	森山 倭成 (鳴門教育大学)	教科	英語学	2	
	② 8/18(日) 10:40~17:50					
	③ 8/31(土) 10:40~17:50					
	④ 9/1(日) 10:40~16:10					
英語オーラルコミュニケーションI	① 12/14(土) 9:00~16:10	ジェラード マーシェン (鳴門教育大学)	教科	英語 コミュニケーション	2	
	② 12/15(日) 9:00~16:10					
	③ 12/21(土) 9:00~16:10					
	④ 12/22(日) 9:00~16:10 (*最終日12/22(日)14:40~16:10は試験を実施予定)					
英語教育I (英語科指導法)	① 9/3(火) ② 9/10(火) ③ 9/24(火)	西島 俊彦 (四国大学)	教職	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	2	
	④ 10/1(火) ⑤ 10/8(火) ⑥ 10/15(火)					
	⑦ 10/22(火) ⑧ 10/29(火) ⑨ 11/5(火)					
	⑩ 11/12(火) ⑪ 11/19(火) ⑫ 11/26(火)					
	⑬ 12/3(火) ⑭ 12/10(火) ⑮ 12/17(火)					
	各日 18:30 ~ 20:00					
生徒指導論 (進路指導を含む。)	① 9/7(土) 9:00~17:50	河野辺貴則 (四国大学)	教職	道徳、総合的な学習 の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相 談等に関する科目	2	
	② 9/14(土) 9:00~17:50					
	③ 9/15(日) 9:00~17:50					

休講について

講師の都合や不測の事態により配信が困難と判断した場合は、講習の中止等について、学修支援システム（manaba course）内に掲載しますので、ご確認ください。

その他

本プログラムは、鳴門教育大学の開講科目と四国大学の開講科目があり、四国大学の開講科目については、四国大学の科目等履修生として受け入れ、単位認定を行います。



Brush up Program
for professional

職業実践力育成
プログラム(BP*)
認定制度とは？
*Brush up Program



大学等における“社会人の学び直し”を推進することを目的とする制度で、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定します。

開講科目と単位数及び開講年度について

本プログラムは、中学校教諭二種免許状(英語)取得に必要な14単位を2年間で修得できるカリキュラムになっています。年度ごとに申し込みが必要となりますので、令和5年度に受講されていた方は、再度申込をお願いします。**本プログラムは令和7年度開講分をもって終了となり、令和8年度以降は開講されませんので、ご注意ください。**

教育職員免許法で定められている科目区分	2年間で14単位		2年間で14単位		修了要件(以上)
	令和4年度(1年目)終了	令和5年度(2年目)終了	令和6年度(3年目)	令和7年度(4年目)	
英語学	英語音声学 (2単位) 四国大学	英語学入門 (2単位) 四国大学	英語基礎研究 (2単位) 鳴門教育大学 担当教員:森山優成	英語学概論 (2単位) 鳴門教育大学 担当教員:数下克彦 (予定)	4単位
英語文学		英米文学入門 (2単位) 四国大学		英文講読 (2単位) 鳴門教育大学 担当教員:木口圭子 (予定)	2単位
英語コミュニケーション	Speaking I (2単位) 四国大学		英語オーラル コミュニケーションI (2単位) 鳴門教育大学 担当教員: ジェラード マーシェン		2単位
異文化理解		比較文化研究I (2単位) 鳴門教育大学		国際文化入門 (2単位) 四国大学 担当教員:谷口 薫/ ラックストン ロバート (予定)	2単位
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	英語科教育論I (2単位) 鳴門教育大学		英語教育I (英語科指導法) (2単位) 四国大学 担当教員:西島俊彦		2単位
道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	生徒指導論 (進路指導を含む。) (1単位) 教育相談論 (1単位) 鳴門教育大学		生徒指導論 (進路指導を含む。) (2単位) 四国大学 担当教員:河野辺貴則		2単位
単位数	8単位	6単位	8単位	6単位	14単位

*科目ごとに合否を判定し、単位修得証明書を交付します。
*大学名は、開講する大学を記しています。
*これらの科目は全て一般的包括的な内容を含む科目です。

※14単位は【英語学】の科目区分から4単位、残りの科目区分から2単位ずつ取得する必要があります。
例)令和4年度の8単位と令和6年度の8単位(計16単位)を取得しても、【英語文学】【異文化理解】の科目区分の単位を取得できていませんので、中学校教諭二種免許状(英語)は取得できません。

科目概要（令和6年度）

科目名	概要	講師名
英語基礎研究	<p>この授業では、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識として、英語学の立場から英語の基礎的な言語的特徴について概説します。</p> <p>小学校教員養成課程 外国語（英語）コアカリキュラムで示されている学習項目「①英語に関する基本的な知識（音声、語彙、文構造、文法、正書法等）」に関わる内容を学習し、英語に関する基本的な事柄（主に、語彙、文構造、文法）を理解するとともに、英語学の観点から英語の言語的特徴を説明できるようになることを到達目標とします。</p>	森山 倭成 (鳴門教育大学)
英語オーラルコミュニケーションⅠ	<p>この授業では、オーラルコミュニケーションの練習をします。まず最初に、一般的な口頭コミュニケーションスキルに焦点を当てます。受講者は英語を使って様々なトピックやテーマについて話し合います。このように、文法ベースではなく、機能ベース、テーマベースの授業を行います。2つ目は、クラスルームイングリッシュです。小学生または中学生レベルで使える様々なゲームやアクティビティーを紹介するために、クラスルームイングリッシュを使用します。また、チームティーチングの関係についても話し合います。</p>	ジェラード マーシェン (鳴門教育大学)
英語教育Ⅰ (英語科指導法)	<p>この授業では、英語科教育法のテキストを使用し、その輪読と各回のテーマについての質疑応答・ディスカッションを行いながら、内容についての理解を深めます。</p> <p>授業前半は講義（輪読を含む）形式、後半はグループワークを中心としたアクティブ・ラーニング形式で行います。</p> <p>また、それぞれのテーマについて、適宜レポートやまとめプリント等の課題を出し、内容の定着を図ります。</p> <p>受講者には目的論、教師論、教授法、学習者要因、第二言語習得理論など英語科教育をとりまく諸事に関して、単に講師から知識を得るだけでなく、主体的に調べ、考え、意見を述べる姿勢が求められます。</p> <p>小学校における英語科教育のあり方や、中学校との英語科教育の接続などについて、特に実践面に配慮した内容を重視して授業を行います。</p>	西嶋 俊彦 (四国大学)
生徒指導論 (進路指導を含む)	<p>生徒指導および進路指導は、学習指導と並び、学校教育において中核となります。この授業では、児童・生徒たちを取り巻く現状や課題を踏まえて、教師としてどのように児童や生徒と向き合っていくのかを、生徒指導の原理を基に探求します。また、学校教育における教育相談やキャリア教育の進め方、危機対応についての理解を深めます。</p> <p>授業前半は講義形式で実施し、授業後半はアクティブラーニング方式等を活用した双方向による授業を行います。</p>	河野辺貴則 (四国大学)
申込先及び 問合せ先	<p>●四国大学 教育支援課（科目等履修生担当） 〒771-1192 徳島市応神町古川字戎子野 123 - 1 TEL 088-665-9922 FAX 088-665-9932 E-mail kyoumu@shikoku-u.ac.jp *受付時間 9:30～16:30(土曜・日曜・祝日を除く)</p> <p>〈お問合せのみ対応〉</p> <p>●鳴門教育大学教務部学術情報推進課 教育連携企画係 〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地 TEL 088-687-6128 E-mail koushin@naruto-u.ac.jp *受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30(土曜・日曜・祝日を除く)</p>	 ▲四国大学  ▲鳴門教育大学
お申込みは 四国大学まで		